

令和3年発

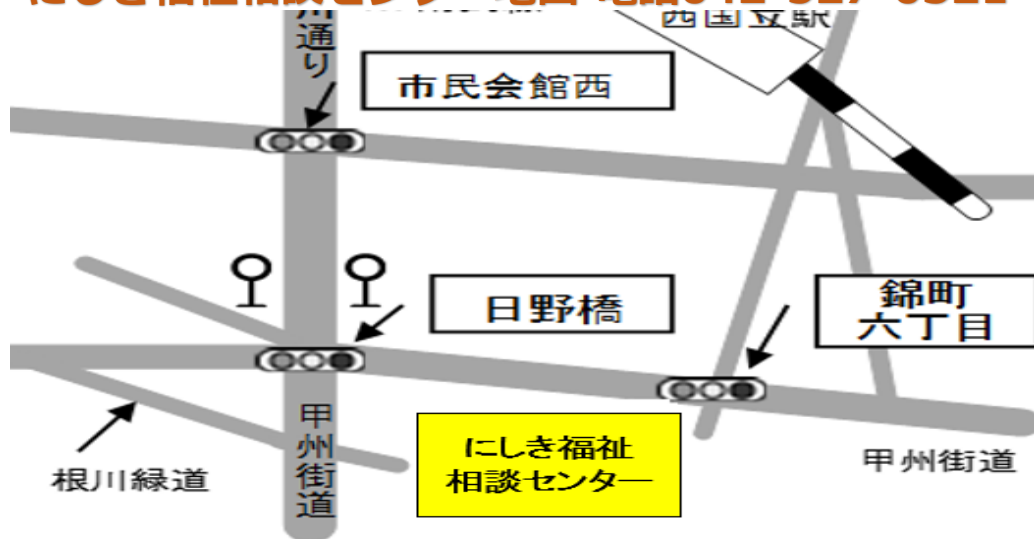
にしき福祉相談センター かわら版

第2号

ワクチン接種予約の道

立川市でも市民を対象とした新型コロナウイルスワクチンの接種が65歳以上の高齢者を対象にスタートしました。予約開始時は予約の電話が繋がらず、またネット予約は高齢者にとりハードルが高くご家族の支援がある方が有利な状況が続いていました。このような状況を踏まえ、6月10日より電話回線の増設、ネット予約の予約時間の変更を行う等改善を図り、また予約を取る事が難しい方へ6月21日から6月25日の間市役所内に予約をサポートする窓口の設置を行いました。

にしき福祉相談センター地図 電話042-527-0321



耳より情報

熱中症に気をつけましょう！

毎年立川市では、市の施設や市内の事業所の協力のもと、「ひと涼みスポット」として暑さをしのいでひと涼みできる場所を提供しています。

熱中症対策に、是非活用下さい。

実施期間：

6月16日～9月30日

右のポスターが目印です



熱中症は予防が大切です

- 水分をこまめに補給する・・・外出時は飲み物を持ち歩きましょう
- 暑さをさける
- 服装を工夫する
- 住まいの工夫・・・室内の温度に気をくばりましょう
- 体調の管理・・・十分な休息と栄養を取りましょう





SDGs

最近、TVなどでもSDGsという言葉聞く機会が増えてきています。この内容は、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）の略で、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17の目標が定められています。地方自治体ではSDGsの視点で地方活性化の取り組みを行い「自治体主導の官民連携のパートナーシップによる地方創生」を日本モデルとして発信しています。

下記はロゴマークになります。



食に困っている人への食品の提供

<フードバンク立川>は、「もったいない」を「ありがとう」へのキャッチコピーで活動をしております。フードバンクとは？施食料銀行を意味する社会福祉活動です。まだ食べらるのに、様々な理由で廃棄されて役に届ける活動です。フードドライブとは？ご家族や職場などにある「食べられるけど余っている食品」を寄付していただき、寄せられた食品を必要とする方が受け取る仕組みです。

【問い合わせ】TEL 080-4863-3939

E-mail fbtachikawa@gmail.com

ここで、ちょっと一息
フィンランドの不思議なことわざ

叫んだ通りに森は答える
NIIN METSÄ VASTAA KUIN SINNE HUUDETAAN



【与えた分だけ返ってくる】

編集後記

関東地方では例年より遅い梅雨入りとなりました。梅雨明けのニュースはまだ聞こえてきませんが、夏本番に向けて健康づくりに励みたいものです。(M/M)